

# 生徒支援だより

令和8年2月2日

大洗高校 生徒支援部

## 〇いじめについて

現在、全国各地のいじめ暴行動画がSNS上で拡散される事態が相次いで起こっていることは知っていますか？そしてSNS上では、加害生徒の名前や学校名、住所、親の職場などの特定がはじまり、正義の名のもとに私刑が行われています。巷では動画を拡散することにより、いじめを隠蔽していた学校や教育委員会、警察が瞬時に動いたという意見もありますが、本校は相談を受けたいじめ事案に関しては、全て対応しているのが現状です。

動画を拡散することは加害者を懲らしめる目的だと思いますが、同時に被害者がいじめを受けている様子を多くの人の目にさらすことにも繋がります。何度も何度も自分がいじめを受けている様子を不特定多数の人がみられることを被害者は望んでいるのでしょうか？

そもそもいじめはよくないことです。自分ではいじり、その場のノリと思っているかも知れませんが、相手にとってはいじめとなる場合があります。相手が嫌がることは絶対にして下さい。そしていじめの動画に限らず、SNS上に不適切な画像や動画を掲載したり、真偽が分からないことを拡散したりすることは控えましょう。

現在、いじめ対応は法律に則り行うことになっています。いじめは教員や大人の目に見えづらいところで行われ、被害者は大人に心配をかけまいと誰にも相談しないことがあります。また、様子がいつもと違うことから声かけをしても「大丈夫です」と気丈に振る舞うことが多くあります。そのため情報提供がないとなかなか発覚しないというも現実です。そこで勇気を持って大人に相談すること、相談することは恥ずかしいことではないこと、周囲の人がいじめの現場を見た場合も大人に相談するということが大切になります。気になることがある場合には、直接でも構いませんし、教室に掲示してある教育相談のQRコードからでも構いませんのでお知らせください。

いじめが発生した場合の対応に関しては、行為を止めること、被害者ケアを第一にし、必要に応じて警察等と連携しながら対応し、安心安全な学習環境を整えたいと考えておりますので、引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 〇生成AIに関する注意点

AIは便利なものですが、使い方を間違えると大変なことになります。軽い気持ちで他人の画像を加工して投稿すると様々なトラブルになります。特に生成AIを使い性的な画像加工をしたものをSNS等へ投稿、共有することは人権侵害、犯罪(名誉毀損、わいせつ物頒布罪)につながります。

一度、掲載したものは、二度と消せないデジタルタトゥーとして残り続けてしまいます。人間としての倫理観をしっかりと持ち、間違った使用はしないようにしてください。

## 〇交通安全に関して

今年の4月からは、自転車の交通違反者に対しても青切符が交付され反則金を支払うこととなります。そこで青切符交付や指導警告を受ける可能性のある違反の一例をお伝えしますので、違反のないように安全に登下校をしてください。

- ① ながらスマホ ② 遮断踏切立ち入り ③ ブレーキ故障、無し ④ 歩道徐行等義務違反
- ⑤ 信号無視 ⑥ 一時不停止 ⑦ 右側通行

なお、以下の一例は刑事手続き赤切符となります。

- ① 飲酒運転 ② あおり運転 ③ ながらスマホで交通の危険を生じさせた

反則金を払わないといけないからという後ろ向きな気持ちではなく、自分の命は自分で守る、そして自分が交通事故の加害者にも被害者にもならないという前向きな気持ちで交通ルールを守ってほしいと思います。